

組合員各位

日本機械輸出組合
理事 衣笠 和郎

部会講演会

「ミャンマー進出時のポイントと留意点」のご案内

経済自由化に進みだしたミャンマーはアジア最後のフロンティアとも言えます。又、日本企業のミャンマー進出はアベノミクスで大きく動き出しています。他方、ミャンマーに進出する際には、ミャンマーという国独特のビジネスのポイント、留意点について良く理解しておく必要があります。

この度、ミャンマーで会社を立ち上げ、総責任者として事業を成功させるなど、ミャンマーでのビジネス経験が豊富なグローバルイノベーションコンサルティング(株) 代表取締役社長 岩永智之氏及びミャンマーへの製造業進出に知見のある(株)テクノ経営総合研究所 本部長企画コーディネーター 青柿 光祥氏（プロフィール：下記）を講師としてお招きし、自由化が進むミャンマーの概況、日系企業進出の現状と展望、インフラと工業団地の動向、会社法・外国投資法の実際等を内容とする講演会を下記の通り開催いたします。業務ご多忙とは存じますが、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

(1) 日時：平成26年1月21日(火) 15:00～16:30

※セミナー終了後、簡単な懇親会を行います。

(2) 場所：機械振興会館 6D-3会議室（6階）

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

(3) 講演：「ミャンマー進出時のポイントと留意点」

講師：グローバルイノベーションコンサルティング(株) 代表取締役社長 岩永智之氏

(株)テクノ経営総合研究所 本部長企画コーディネーター 青柿 光祥氏

(注1) セミナー参加お申し込み方法

当組合ホームページ「セミナーのご案内」の本セミナー欄からオンラインでお申し込み下さい。

(注2) 参加費

組合員は無料です。

(岩永氏のプロフィール)

1984年日本アイ・ビー・エム(株)入社。3年のSE職経験後、中堅企業対象の営業を。営業部長を経て、2005年5月に米IBMによるPC部門売却に伴いLenovoに入社。2005年9月より(株)第一コンピュータリソースに転じ、2006年に海外部門の総責任者として就任。北京の子会社を黒字化させた後、2008年にミャンマーに日系100%資本の新会社を設立。2011年4月に当グローバルイノベーションコンサルティング(株)を設立、2013年12月にシンガポールにGICグループの日本法人、ミャンマー法人、フィリピン(セブ)法人を統括するGIC HOLDINGS PTE LTDを設立、現在に至る。

(青柿氏のプロフィール)

大手総合商社に於いて、三菱電機製CO₂レーザー加工機や産業用ロボットなどのFA（ファクトリーオートメーション）生産ラインの導入・構築にSEとして従事。その後、電子機器などの海外工場生産委託業務・海外からの調達購買に従事し、2003年より(株)テクノ経営総合研究所に移り、企画コーディネーターとして、オリジナルのVPM活動をベースとした生産現場の改善改革実践コンサルティング事業を展開。製造業の収益向上と風土改革、人材育成に尽力。現在は、GIC(株)との協力関係の中で、ミャンマーへの製造業進出に伴う情報収集や問題解決、人材育成に奮闘している。

以上